

授業科目 栄養教育論実習

【担当教員名】		対象学年	2・3	対象学科	健康栄養
斎藤 トシ子		開講時期	前期（3）・後期（2）	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	90
【概要・一般目標：GI0】					
1. 栄養アセスメント、情報の分析、問題点の把握、栄養教育プログラム作成までの作業を行い、個人及び小集団への栄養教育プログラム作成に必要な基本的な技術を修得する。					
2. ライフステージ及びライフスタイルに応じた栄養教育プログラムの作成・実施・評価のために必要な基本的な技術を修得する。					
【学習目標・行動目標：SB0】					
1. 栄養アセスメントの技術と収集した情報を整理して問題点を抽出する方法を身につける					
2. 個別教育の手法を身につける					
3. 小集団の栄養教育プログラムの作成技術、教材作成技術を身につける					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション、基礎実習（献立作成）			1	実習
2	基礎実習（献立作成）			2	実習
3	アセスメント（身体計測、エネルギー必要量算出）			1, 2	実習
4	アセスメント（食事調査）			1, 2	実習
5	アセスメントデータの解析			1, 2, 3	実習
6	個人の問題点の抽出・明確化・判定			1	実習
7	個人の問題点の抽出・明確化・判定			1	実習
8	教材作成			2, 3	実習
9	教材作成			2, 3	実習
9	教材発表			2, 3	実習
11	個別教育ロールプレイ（表現法、話し方、傾聴など）			2	実習
12	個別教育ロールプレイ（特定保健指導法）			2	実習
13	小集団教育計画作成（カリキュラム）			3	実習
14	小集団教育計画作成（指導案）			3	実習
15	小集団教育計画内容発表			3	発表
16	小集団教育・個別教育計画の立案、準備（アセスメント内容の検討⇒情報収集⇒問題点の抽出⇒教育カリキュラム・指導案・教材の作成⇒プレテスト）			2, 3	実習
17	同上			2, 3	実習
18	同上			2, 3	実習
19	同上			2, 3	実習
20	同上			2, 3	実習
21	同上			2, 3	実習
22	同上			2, 3	実習
23	小集団教育の実施（グループごと）			3	実習
24	同上			3	実習
25	個別教育の実施、ケースカンファレンス			2	実習
26	小集団教育の実施（グループごと）			3	実習
27	同上			3	実習
28	個別教育の実施、ケースカンファレンス			2	実習
29	小集団教育実施内容の評価、発表			3	実習
30	同上			3	発表
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所>
教科書 (必ず購入する書籍)		アクティブ栄養指導実習		永野君子	医歯薬出版
					2008・2, 200円＋税
参考書					
その他の資料					
【評価方法】			【履修上の留意点】		
出席状況、実習内容、レポート、その他提出物から総合的に評価					